＜熊臨技\_標準化サーベイ運用マニュアル＞　　2020年8月30日

1. 試料配布日の２週間前に、次回標準化サーベイ試料配布案内の文書を熊臨技HPに掲載してもらう。さらに、システム準備を高木氏へ依頼する。

1)文書関係及びシステム準備依頼は総合部門長（上島さやか）が担当

2)HP掲載は富田理事が担当（担当交代の場合は担当者を提示する）（事業部が依頼）

1. 配布試料は、堤化学とケミカル同仁に割り振ってあるので、２社がそれぞれドライアイスを購入し（請求は事業部井島部長へ請求する）配布日までに熊大病院中央検査部\_技師会フリーザーから試料を受け取り準備しておく。試料配布施設、配布数、受け取り日については総合部門長（上島さやか）が担当指示しておくこと。また、この時の熊大病院中央検査部対応は、総合部門員（田中侑紀）が担当。
2. 標準化サーベイ試料配布日は、堤化学とケミカル同仁で参加各施設へ試料配布を行う。
3. 試料配布日からシステムでのデータ入力ができるようにしてもらう。

　 （高木氏へ依頼する）

1. データ入力締め切りが来たら、システムを締めデータ集計とコメント入力ができるように依頼する。（高木氏へ依頼する）
2. コメント入力ができるようになったら、コメント担当者を割り振り、コメント入力を依頼する。コメント割り振り及びコメント依頼については総合部門長（上島さやか）が行う。

コメント入力者には、都度コメント入力代を渡す。（1人1000円）（担当：事業部長）

＜2020年8月現在のコメント入力担当者＞

　担当者については、生化学業務経験者や臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師など

精度管理に精通した技師で行う。

（今後は技師会から推薦や依頼をしていただいた方が運営しやすいと思い

ます。これまでは、個別にお願いしていました。）

　総合部門・・・上島、春田、（済生会熊本病院）

　　　　　　　　西村（CIS熊本中央研究所）、井島（陣内病院）

　　　　　　　　萩尾（菊池郡市医師会立病院）

　　　　　　　　　松本（熊本総合病院）

　　生化学部門・・山内（熊本大学病院）田嶋（熊本市民病院））

　　城北地区・・・嶋村（公立玉名中央病院）

　　天草地区・・・富田（上天草総合病院）

1. コメント入力が終わったら、熊臨技HPへ結果出力のお願い文書を掲示していただく。

1)文書関係は総合部門長（上島さやか）が担当

2)HP掲載は松本副会長が担当（担当交代の場合は担当者を提示する）

1. 参加各施設は、熊臨技HPから結果報告書を出力印刷する。
2. 標準化サーベイ参加申込みは、毎年熊本県臨床検査精度管理調査申込み時に

　 参加を募りその後2月4月6月8月に実施する。

　 年間予定は総合部門長（上島さやか）が担当する。